

宮城県感染症発生動向調査情報

平成30年3月8日発行

— 2018.2.26～2018.3.4 — 第9週 —

1. 集計

上段は患者発生数、下段は定点当り

疾病	保健所							宮城県(含む仙台市)						
	仙南	塩釜	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼	患者数	患者数	累計	第5週	第6週	第7週	第8週
水痘	2 0.40	5 0.50	1 0.20		1 0.33		1 0.50	4 0.15	14 0.24	201				
流行性耳下腺炎								1 0.04	1 0.02	26				
感染性胃腸炎	27 5.40	18 1.80	5 1.00	15 7.50	5 1.67	11 2.20		151 5.59	232 3.93	2,099	◎	◎	◎	◎
手足口病				5 2.50				5 0.19	10 0.17	117				
伝染性紅斑	1 0.20			1 0.50			1 0.50		3 0.05	28				
突発性発しん	3 0.60	1 0.10			1 0.33	2 0.40		13 0.48	20 0.34	186				
ヘルパンギーナ									0 0.00	8				
インフルエンザ	341 42.63	254 16.93	222 27.75	27 9.00	126 25.20	249 31.13	127 31.75	919 20.89	2,265 23.84	28,287	◎	◎	◎	◎
咽頭結膜熱	3 0.60							7 0.26	10 0.17	140				
流行性角結膜炎		2 0.67							2 0.17	33				
急性出血性結膜炎									0 0.00	1				
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	12 2.40	41 4.10	13 2.60	10 5.00	6 2.00	56 11.20	1 0.50	81 3.00	220 3.73	1,665	◎	◎	◎	◎
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)									0 0.00	0				
無菌性髄膜炎									0 0.00	0				
マイコプラズマ肺炎			1 1.00						1 0.08	28				
クラミジア肺炎(オウム病は除く)									0 0.00	0				
RSウイルス感染症	1 0.20	1 0.10	1 0.20		1 0.33	1 0.20		18 0.67	23 0.39	289	レ	○	○	レ
感染性胃腸炎(ロタウイルス)									0 0.00	3				
拡張疾病	マイコプラズマ肺炎(小児科)	1						1						
	川崎病							1						
	不明発しん症							1						

※今週のインフルエンザによる入院患者報告(仙台市を含む基幹定点報告) 38例

2. 全数報告疾病

1類感染症: 報告なし

2類感染症: 結核(患者(確定例))

石巻管内 女性1名
仙南管内 男性1名
仙台管内 男性2名
結核(無症状病原体保有者)
塩釜管内 男性1名
仙南管内 女児1名※
仙台管内 男児2名※

3類感染症: 報告なし

4類感染症: 報告なし

5類感染症: カルバペネム耐性腸内細菌感染症(*E.aerogenes*)

石巻管内 男性1名
劇症型溶血性レンサ球菌感染症
塩釜管内 女性1名(第8週)
仙台管内 男性1名(第6週)
侵襲性インフルエンザ菌感染症
仙台管内 女性1名
侵襲性肺炎球菌感染症
大崎管内 男性1名、女性1名
梅毒
仙台管内 女性1名

※男児、女児は6歳未満

3. 宮城県感染症対策委員会情報解析部会

【定点把握対象疾患】

[インフルエンザ]

仙南、塩釜、大崎、登米、石巻、気仙沼、仙台管内
で警報継続中

[A群溶血性レンサ球菌咽頭炎]

石巻管内で警報継続中

【病原体検出情報】

～宮城県保健環境センター～

インフルエンザ患者より

石巻管内 第8週採取分 インフルエンザウイルスB型 2件
塩釜管内 第8週採取分 インフルエンザウイルスB型 1件

～仙台医療センターウイルスセンター～

	確 定			中 間 報 告		
	第6週採取分 (2.5～2.11)	第7週採取分 (2.12～2.18)	第8週採取分 (2.19～2.25)	第6週採取分 (2.5～2.11)	第7週採取分 (2.12～2.18)	第8週採取分 (2.19～2.25)
インフルエンザウイルスA(H1)pdm09	10件	1件	0件			
インフルエンザウイルスA(H3)型	20件	7件	5件			
インフルエンザウイルスB型(山形系統)	23件	13件	9件			
RSウイルス	2件	0件	2件			
ヒトメタニューモウイルス	0件	1件	0件			
アデノウイルス	0件	3件	0件			
パラインフルエンザウイルス(1型)	0件	1件	0件			

* インフルエンザウイルスB型(山形系統)が多く分離されていますが、キットや検体の提出数はやや減少傾向にあります。

4. 今週のコメント

【インフルエンザ】

患者報告数は、第5週をピークに4週連続で減少していますが、仙南、登米管内など先週に比べ増加した地域もあります。患者数が多い状況は続いているので、引き続き警戒が必要です。

急な発熱、悪寒などの症状がある場合は、インフルエンザの疑いがあります。早期に医療機関を受診しましょう。咳やくしゃみの症状がある時は、他の人への感染を防ぐためマスクを着用するなどの「咳エチケット」を行うことも大切です。感染予防のために、うがいや手洗いの励行、加湿器の使用、不要不急の外出を避けるなど積極的な対策を行いましょう。

宮城県保健環境センター(宮城県結核・感染症情報センター)

電話 022-257-7228 FAX 022-256-3362

HPアドレス: <http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/hokans//kansen-center.html>

宮城県定点週報告対象疾病の推移

